

地理
初步

K110.25
95

K110.25

95

師範學校編纂

改正地理初步

明治十三年
九月翻刻

溫故堂藏版



地理 初步

第一

人住居スル所ノ地球ハ一ノ行星ニシテ其形
圓キコト殆橙ノ如シ

地球ノ中徑ハ東西凡三千二百三十四里ニシテ
其周圍ハ凡一萬零百三十五里ナリ南北凡三千
二百二十三里ニシテ其周圍ハ一萬零百三十里
ナリ

此地球表面ノ事ヲ知り得ル學ヲゼオガラビ
ト云ス

地理初歩

大正

「ゼオガラヒ」トハ、即地理學ト云フ義ニシテ、地球表面ノ事ヲ説キ明スナリ
 地理學ニ三種アリ○「ナヒ」ラル「ホリ」チカル「マ」テマチカレト云フ○「ナヒ」ラルゼオガラヒ「ハ」地形、山川、海島「エド」ハ、自然ニ由ルモノヲ説キ明ス學ナリ○「ホリ」チカルゼオガラヒ「ハ」都府、郡縣、城市、ナドノ、政治ヨリ、出ルモノヲ説キ明ス學ナリ○「マ」テマチカルゼオガラヒ「ハ」地球ノ運動、方角、里數、ナドノ、數學ニ關スルモノヲ説キ明ス學ナリ

第二

人民ノ住居スル所ハ地球ノ外面ナリ、地球ノ外面ハ、陸ト、水トニヨリ天成レルナリ、然レトモ、水ト、陸トハ其大サ同ジカラスシテ、水ハ、陸ニ比ブレハ、殆三倍ノ大サアリ
 地球ノ外面ニナル陸ト、水トヲ示ス圖ヲ地圖ト云ス、其地圖ニハ、全地球ヲ示ス者アリ、或ハ半面ヲ示スモノアリ
 地圖ヲ東西ニ分チテ、東ノ半面ヲ示シタルヲ東半球ノ圖ト云ヒ、西ノ半面ヲ示シタルヲ西半球

地理初歩

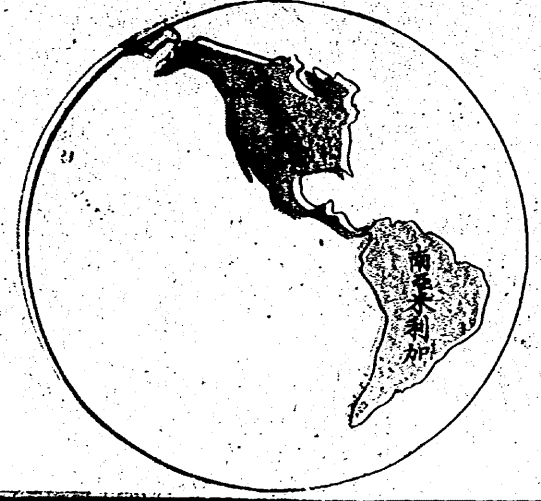
文部省

ノ圖ト云ス

東半球圖

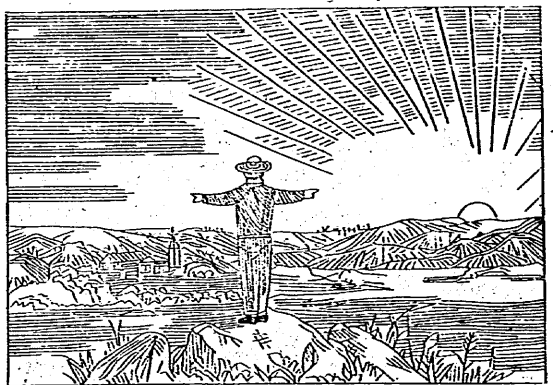


西半球圖



第三

地球、四個ノ方位アリ、コレヲ東西南北ト云ス



今圖ヲ以テ、東西南北ヲ示サシ
此小兒ノ、右ノ手ハ、朝日ノ方
ヲ指シ、左ノ手ハ、夕日ノ方ヲ
指セリ、是小兒ノ右ヲ東トシ、
小兒ノ左ヲ西トスルヲ知ル
ヘシ、然ラバ、小兒ノ背ハ、南ニ
シテ、面ハ北ニ向ヘリ

地理初歩

三

七部會

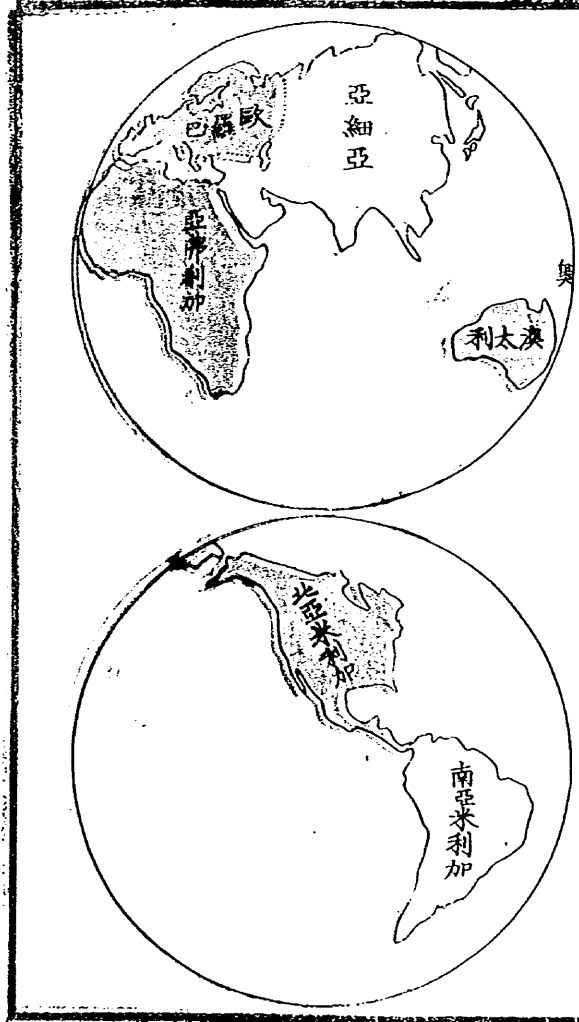
地理学

音

ノ圖ト云ス

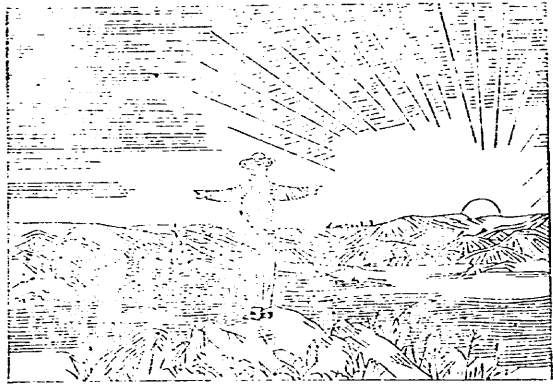
東半球圖

西半球圖



第三

地球ニ、四個ノ方位アリ、コレヲ東西南北ト云ス



今圖ヲ以テ、東西南北ヲ示サ
 ン
 此小兒ノ、右ノ手ハ、朝日ノ方
 ヲ指シ、左ノ手ハ、夕日ノ方ヲ
 指セリ、是小兒ノ右ヲ東トシ、
 小兒ノ左ヲ西トスルヲ知ル
 ヘシ、然ラバ、小兒ノ背ハ、南ニ
 シテ、面ハ北ニ向ヘリ

地理学

三

七

此方位ヲ地球ノ四方ト云ス

第四

東西南北ニ又中間ノ方位アリ東北西北東南西南是ナリ

地球ノ中彩色ヲ施セル部分ヲ陸トス其白キ者ハ水ナリ

爰ニ畫ケルハ地球上ノ三大陸ニシテ其周邊ハ大洋ナリ大洋トハ海ノ大ナル者ヲ云フ三大陸

ハ東大陸西大陸及澳大利ニシテ東大陸又分チテ三大洲トスコレニ西大陸及澳大利ヲ合セテ

五大洲ト稱ス

五大洲ノ中四大洲ハ東半球ニアリ亞細亞歐

羅巴 澳大利 亞弗利加ノ四洲即是ナリ

西半球ニ在ル大陸ハ北亞米利加 南亞米利加ナリ

此五大洲ノ中尤大ナルモノハ亞細亞ニシテ尤小ナルモノハ澳大利ナリ

此東西二球ヲ合セテ全地球トス

第五

地圖ノ頂上ニ偏リタルヲ北部ノ國ト云ヒ右傍

ニ在ルヲ、東部ノ國ト云フ、下方ハ、南部ノ國ニシテ、左傍ハ、稱シテ、西部ノ國ト云ヘリ、地球ノ表面ニ、縱横ノ線アリ、其南北ニ、引キタル線ヲ、經線ト云ヒ、東西ニ、引キタル線ヲ、緯線ト云フ、緯線中央ニ在ル者ヲ、赤道トス、緯線ハ、地球ヲ、一周スル所ノ圓ニレテ、等レク其間ヲ、畫スルヲ、以テ、南北ニ至ルニ隨ヒ、其周圍、漸小トナルナリ、○經線ハ、皆南北ノ極ヨリ、引キ出ダシタル圓ナルヲ、以テ、其長サハ、同シト雖、兩線ノ間、各差違アリ、

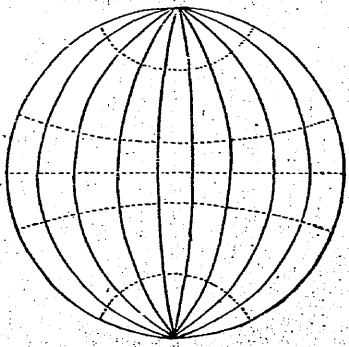
此經緯ノ線ハ、各三百六十アリテ、線ト、線トノ間ヲ、一度ト云フ、

此緯線ノ度ヲ、數フルニハ、赤道ヨリ數ヘテ、南北ニ至ルナリ、假如ハ、赤道ヲ、零度ト定メテ、ソレヨリ北ヘ、ニ線ヲ隔ツレバ、北緯二度ト云ヒ、南ヘ三線ヲ隔ツレバ、南緯三度ト云フノ類ナリ、但經線ニハ、其本ト定ムベキ所ナレ、我國ニテハ、東京ヲ本トシ、コレヨリ、西經幾度、東經幾度ト數フルナリ、

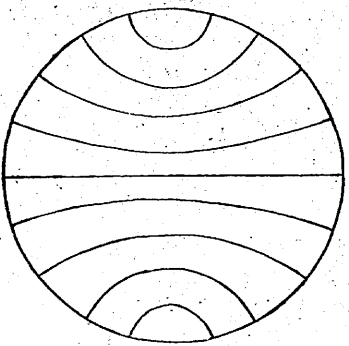
赤道ヨリ南北共ニ、二十三度半ニシテ、各一線ア

北ニアルヲ夏至線ト云ヒ、南ニアルヲ冬至線
 ト云フ、此二線ノ間ハ、氣候極メテ熱シ、故ニ稱セ
 テ熱帶ノ地ト云フ、○南北ノ極ヨリ二十三度半
 ニレテ各一線アリ、北ニアルヲ北極線ト云ヒ、南
 ニアルヲ南極線ト云フ、此二線ト、南北極ノ間ハ、
 氣候極メテ寒シ、故ニ寒帶ノ地ト稱ス、○極線ト、
 二至線トノ間ハ、其氣候寒暖中ヲ得ルニ因リ、稱
 シテ、中帶ノ地ト云フナリ

經線圖



緯線圖



第六

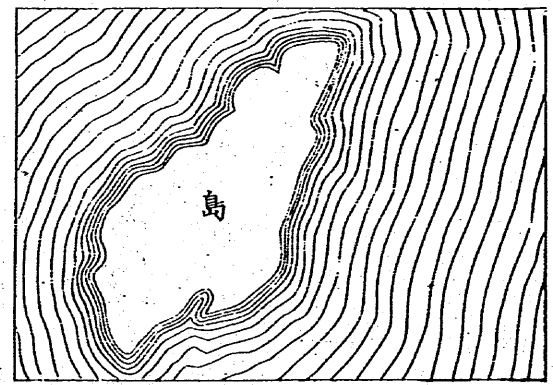
地球上ニ、五大洋アリ、太平洋、大西洋、印度洋、南冰
 洋、北冰洋ナリ

北冰洋ハ、西半球ト、東半球トハ、此部ニ在ルヲ云
 フ○太平洋ハ、東半球ノ、東部ト、西半球ノ西部ト
 ニ在ルヲ云フ○印度洋ハ、東半球ノ、中央ニアリ
 ○南冰洋ハ、西半球ト、東半球トノ、南方ニアリ○
 大西洋ハ、西半球ノ東部ト、東半球ノ、西部トニア
 ルヲ云フナリ○此五大洋、其在ル所ノ地方ヲ以
 テ言ヘバ、北冰洋ハ、北亞米利加ノ、北ト歐羅巴、及
 亞細亞トノ、北ニアリ太平洋ハ、亞細亞ノ東ト、南
 北亞米利加トノ西ニアリ、印度洋ハ、亞弗利加ノ
 東ニアリ、大西洋ハ、歐羅巴ト、亞弗利加トノ、西ニ

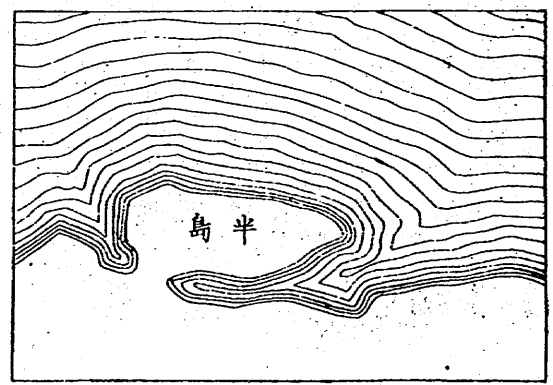
アリ

第七

島 圖



半島 圖

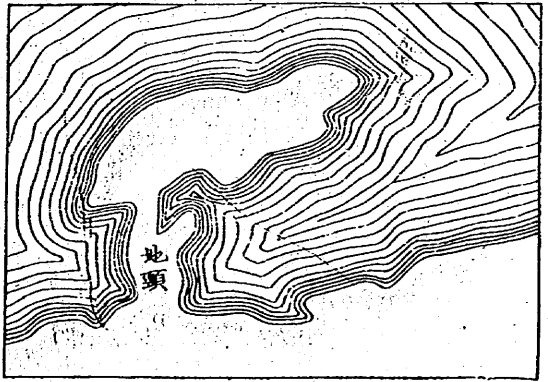


水四周ヲ圍ミタル地ヲ島ト云フ其形ハ、三大陸ニ同シト雖小ナルヲ以テ名ヲ異ニセルナリ

大陸ニ續キタルヲ半島ト云ス

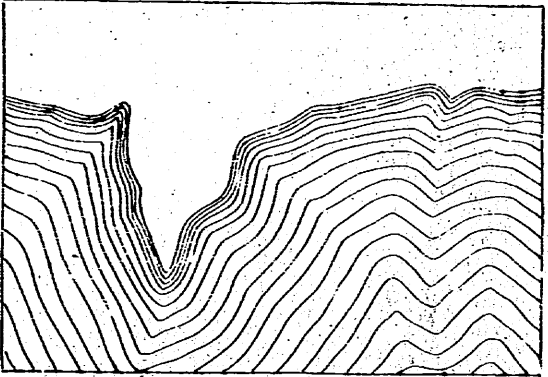
半島ト大陸ト、續キタル、其間ノ細クシテ且長キ地ヲ地頸ト云フ、大地ノ一角尖ヲナシテ遠ク海中ニ突キ出デタ

地頸圖

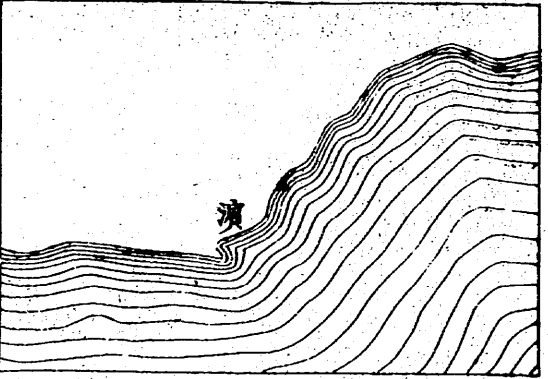


ル所ニ崎ト云ス

崎圖



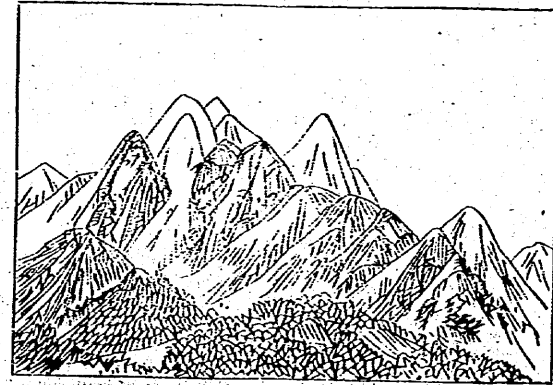
濱圖



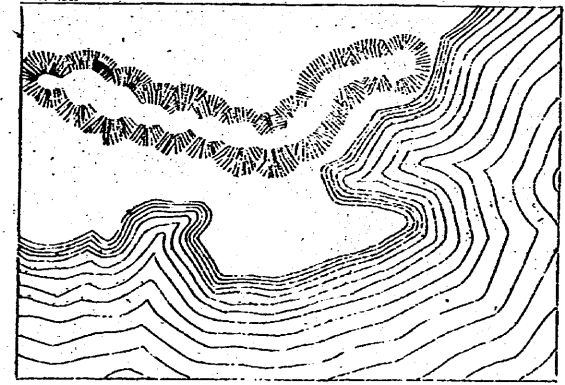
陸地ノ長ク海ニ沿ヒタル所ヲ濱ト云ス

陸地上ニ、土石、高ク起レルモノヲ山ト云ス、
山ノ較小ニシテ低キ者ヲ岡ト云ス

山 圖



嶺 圖



兩山ノ間ス谷ト云ス

山々相接シテ長ク亘レルヲ嶺ト云ス

山巔或ハ山背ニ穴ア

リテ常ニ火烟ヲ噴キ

出ダスヲ火山ト云ス

火山ハ時アリテ燒石

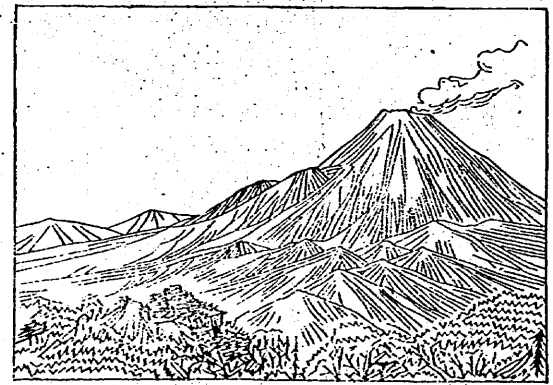
浮石等ヲ噴キ出ダス

者ナリ

地ノ廣平ナル者ヲ原

ト云ス

火山 圖

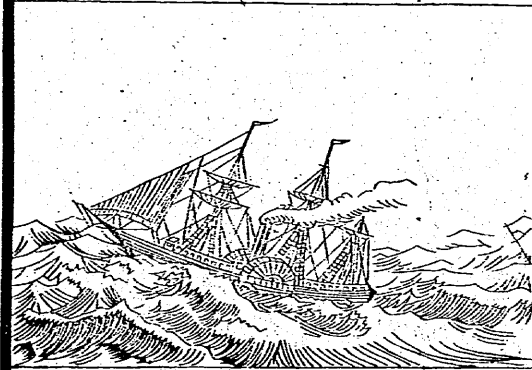


至ル所皆沙ニシテ水草ナキヲ沙漠ト云ス

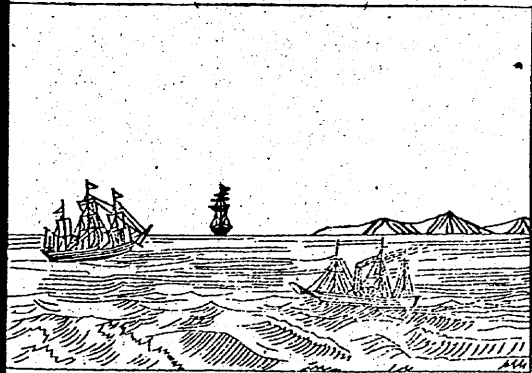
第八

大洋トハ海ノ廣大ナルモノヲ云ス

大洋圖

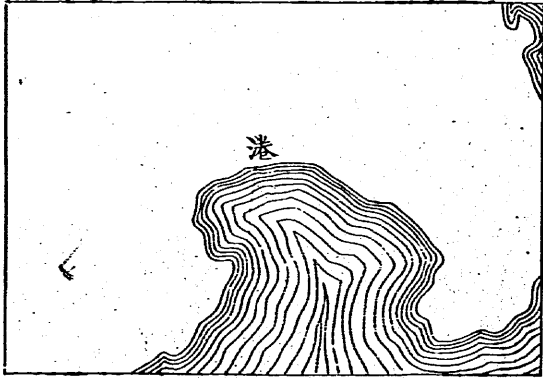


海圖

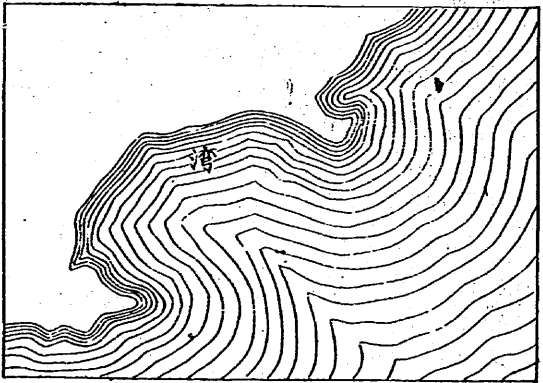


海トハ兩陸ノ間ニ介マリタル所ヲ云ス即大洋ノ分レタルナリ

港圖

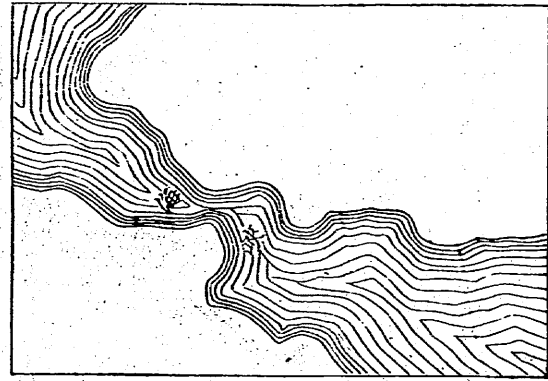


灣圖

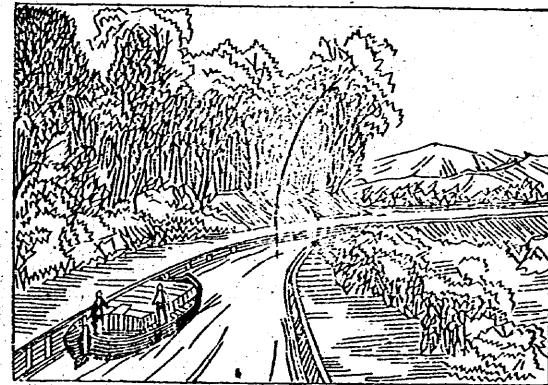


海ノ深ク陸地ニ入りテ船ヲ泊スルニ便ナル處
ヲ港ト云ス

海 峽 圖



溝 圖



水ノ陸地ニ曲リ入レル處ヲ灣ト云ス

陸地ノ間ニアリテ海水互ニ相通スル、狭キ所ヲ、

海峽ト云フ

溝ハ人エヲ以テ鑿ナ

通シタル者ニシテ物

ヲ運漕スルニ用ヰル、

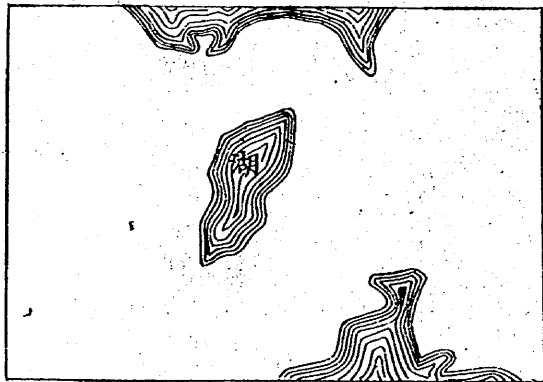
水流ナリ

四面全ク陸地ヲ以テ

圍ミタル處ヲ湖ト云

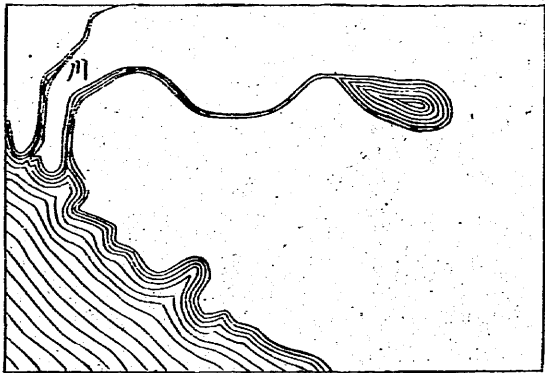
フ其中、或ハ一方、河海

湖 圖



ニ通ズルモノアリ、
川ハ陸地ノ間エ流ル、水ヲ云ス、

川 圖



瀑 圖



川水ノ始メテ流レ出ヅル所ヲ源ト云ス、
其流小ナルモノヲ小川ト云スマタ深廣ニシテ
大船ノ往來スベキモノヲ大河ト云ス、
水ノ山上或ハ高キ所ヨリ急ニ低キ地ニ落テ下
ダルモノヲ瀑ト云ス、

地理初歩終

本邦

本邦

三重縣下學校用書籍所

明治十三年九月六日翻刻御届
同 年十月十五日刻成

三重縣平民

翻刻人

平野長次郎

伊勢國安濃郡津藤枝町
四拾貳番地居住
定儀貳錢五文

